

今月の題字



熊野第四小学校6年生  
西本 莉那さん

四年金沖 妃菜 **林**



熊野第四小学校 2年 坂田 稀星さん

【評】自分の顔をじっくり見て、力強い線ですっきり描いています。それぞれの顔のパーツが大きくはつきりと描いた元気のよい作品になっています。

熊野第四小学校 4年 金沖 妃菜さん

【評】左右の組み立てのバランスが良く、線が美しく力強いです。止めるところはきちんと止め、はらうところはのびのびとほらっています。

町の人口と世帯数

平成24年8月31日  
(前年同月比較)



※住民基本台帳法の一部改正により、平成24年7月分から外国人の人口と世帯数が含まれます。

熊野の自然 (277)

センボンヤリ

(キク科)



年に2回、春と秋に、姿も役割もまったく異なる花をつけるユニークな草です。秋、何本もの花茎を30cm以上にも伸ばし、先に1個の頭花をつけます。頭花を包んでいる部分を総苞といっています。秋の頭花は閉鎖花で、多数の種を飛ばします。閉鎖花は、花が開かず蕾の内部で、雌しべが自分の花の花粉を受けて種をつくりまわします。虫や風などに頼らず、自分だけで確実に種をつくる利点があります。センボンヤリは、閉じた総苞の中で小花が開き受粉するので、厳密には少し違います。外側から花は見えず、これも閉鎖花と呼ばれています。

千本槍の名は、秋の姿を多数の毛槍が並んだ様子に見立てて付けられました。春4〜5月、花茎が短く直径1.5cmほどの白い花を開きます。閉鎖花に対し、開放花といえます。開放花は、他の花の花粉を受粉して、遺伝子の異なる種をつくる役割があります。白い花びらの裏が紫色を帯びているので、ムラサキタンポポの別名があります。多年草で、葉は地面に広がった根生葉だけです。羽状に裂け、春は小型、秋は大型です。根生葉だけなので背丈の高い草むらでは負けてしまいます。山道のそば、明るい林で見られます。日本全土に分布します。

【写真・文】  
緑花文化士 富沢由美子

広告

広報「くまの」・熊野町ホームページ

## 広告掲載募集!

広告掲載料金には、割引があります。  
(ただし、1回の申し込みで3月分以上の申し込みが条件)

月数	割引率
3月以上6月未満	5%
6月以上9月未満	10%
9月以上12月未満	20%
12月	30%

※詳しくは、総務課 Tel.820-5601

広告

お金のこと家族のこと仕事のこと  
お悩みならまずはお相談ください  
初回相談無料 休日・夕方のご相談、訪問してのご相談も可能

熊野第一小学校・熊野東中学校出身の弁護士

## 大本卓志法律事務所

広島市中区八丁堀6番4号 スカイパークビル4階 ☎082-222-3282